

令和2年度事業報告（抜粋）

1. 住宅に関する情報提供事業（実施事業等会計・公益目的支出計画事業）

（1）住宅情報プラザ福岡の運営

住宅需要者等に対する情報収集の利便性を高めるため、公共6団体等の事業や住まいづくり情報の集約化を図り、多様で正確な住情報を広範に発信提供できる場として「住宅情報プラザ福岡」を運営。

構成団体：福岡県、福岡市、福岡県住宅供給公社、福岡市住宅供給公社、住宅金融支援機構、
（一財）福岡県建築住宅センター

開設年月：昭和63年7月

所在地：福岡市中央区天神1丁目1番1号 アクロス福岡3階

開館時間：9時～17時（土・日・祝日休館）

施設面積：62㎡

施設内容：住宅相談コーナー、公的物件（賃貸・分譲）情報コーナー、融資・制度情報コーナー、
書籍資料コーナー、ビデオコーナー

来場者数：565名

（2）住まいづくり教室の開催

住宅に関する正確な知識並びに適切な情報を提供するため、消費者研修として市町村等が主催する一般消費者（消費者団体等）を対象とした住まいづくりセミナーに講師を派遣する。

・派遣件数： 5件（R1：27件）

・講義テーマ： 住まいづくりのポイント

高齢者のための住まいづくり

住宅改修・福祉用具の活用

住宅における防犯・防災対策

住まいの耐震化（耐震診断と補強方法）

マンション建替え

空き家対策

（3）マンション管理に関する情報の提供

福岡市マンション管理支援機構への参画及び県の補助及び北九州市、福岡市、久留米市からの委託等を受けマンション管理に関する冊子「マンション管理の手引き」を作成。

（4）住まいづくり啓発事業の実施

県の補助及び北九州市、福岡市、久留米市からの委託等を受け住まいづくりの手順やポイント、各種制度情報等を掲載した住情報冊子「住まいづくりの手引き」を作成。

（5）住生活月間イベントの開催

10月の「住生活月間」に住まい方や住環境について考える機会を県民に広く提供することを目的として、「パネル展示」、「相談会」などを実施する予定だったが、コロナの影響により、令和2年度は開催していない。

（6）福岡県美しいまちづくり建築賞の運営

県からの委託を受け、「福岡県美しいまちづくり条例」に基づき、県内の個性豊かで美しい景観の形成に資する建築物を選考する委員会の運営などを実施。

（7）高齢者向け住まいづくり支援・啓発事業の実施

高齢者等が自分の身体状況にあった福祉用具に触れ、住宅改修を考える機会をつくり、よりよい住まいづくりをサポートするため「生涯あんしん住宅」やクローバープラザ内の福祉用具展示スペースの見学・体験および専門家による勉強会のバス見学会（センター負担）を実施。

・実施件数： 0件（R1：0件）

2. 高齢者等住まいづくり事業（実施事業等会計・公益目的支出計画事業）

（1）福岡県「生涯あんしん住宅」の管理・運営

「安全・安心な住まい」、「環境に配慮した快適な住まい」、「地産地消の住まい」をコンセプトに、公的な住情報提供の拠点として福岡県が建設した「生涯あんしん住宅」の建物管理及び住まいづくりに関する啓発普及、情報発信・相談等の運営。

《生涯あんしん住宅の概要》

所在地：春日市原町3-1-7 クローバープラザ敷地内

開館時間：9時～17時（月曜日・第3日曜日休館）

展示面積：65.76坪（217.38㎡）

展示構成：1階 モデルフロア

2階 リフォームフロア

展示内容：①バリアフリー

（改修事例、取付事例、階段昇降機、段差解消機、引き戸開閉アシスト装置ほか）

②耐震

（基礎、壁補強の展示、感震ブレーカー、防災フレーム（介護ベッド用）ほか）

③防犯（防犯設備機器展示、パネル展示ほか）

④省エネ・創エネ（空気集熱式パッシブソーラーシステム、地中熱利用換気システム、家庭用コージェネレーションシステム、省エネガラス、2重サッシ、屋根用遮熱塗料）

⑤県産材利用（廊下、洋室の床などを県産スギ利用）

⑥長期優良住宅（認定基準のパネル展示）

来場者数：550名 ※コロナの影響によりR2.2.29～R2.5.18 臨時休館

（2）住まいの安心リフォームアドバイザー派遣制度の運営

① 福岡県バリアフリーアドバイザー派遣制度

高齢者等の住宅改造の相談等に適切に対応するため、市町村や居住者の依頼に基づき、アドバイザーとして登録されている専門家（建築士及び作業・理学療法士の2名）を直接、相談者の自宅に派遣して、必要なアドバイスを行う。

・派遣件数：7件（R1：11件）

・アドバイザー：登録108名（建築士61名、作業療法士19名、理学療法士28名）

② 福岡県耐震診断アドバイザー派遣制度

昭和56年以前に建築された木造戸建住宅の所有者からの依頼に基づき耐震診断アドバイザー（福岡県主催の講習会を受講した建築の専門家）を派遣し、現地調査を実施のうえ診断を行う。

・派遣件数：191件（R1：172件）

・アドバイザー：登録224名（建築士）

（3）住宅改修促進支援の実施

福岡県バリアフリーアドバイザーによる改修計画のアドバイス後、具体の工事内容や見積金額に対するアドバイス、改修工事後の完了検査を実施するため福岡県バリアフリーアドバイザー（建築士）を追加派遣する。

・派遣件数：2件（R1：1件）

（4）耐震改修事業者研修事業の実施（令和2年度新規事業）

県からの委託を受け、耐震改修事業者の技術力向上を図るため、地域の工務店等を対象に改修計画、見積作成に関する講習及び現場施工に関する実演講習を実施し、修了証を交付した受講者を耐震改修事業者として登録し、登録事業者の情報を一般に公表する研修事業を実施。

・第1回（座学）R2.10.13（実演）R2.11.13（参加者）15名

・第2回（座学）R3.1.20（実演）R3.2.24（参加者）12名

・第3回（座学）R3.2.2（実演）R3.3.1（参加者）11名

○座学会場：春日クローバープラザ セミナールーム

○実演会場：福岡人材開発センター 実習場

○講師：白水 秀一（（一社）福岡市耐震推進協議会 会長）

(5) 既存住宅現況調査の実施

既存住宅の流通を促進するため、住宅の劣化状況などの買主の不安を解消し安心して取引が行われるよう既存住宅現況調査「住まいの健康診断」を県の補助等により実施。

- ・ 診断件数 325件 (R1:318件)
- (県補助分: 323件)

3. 住宅に関する相談事業 (実施事業等会計・公益目的支出計画事業)

(1) 常設相談所の運営

住宅に関する相談(電話・来所)に適切に対応するため、県の補助及び北九州市からの委託を受け常設相談所を開設、運営。相談件数2,206件

(2) 空き家活用サポートセンターの設置及び運営(令和2年度新規事業)

県からの委託を受け、本部事務所に空き家活用サポートセンターを設置して、専門相談員を配置し、出張相談会・セミナーを開催するとともに、空き家及び空き家予備軍の所有者等からの活用・処分等に関する相談に対し、各種専門家、行政等と連携し、空き家の有効活用や発生の抑制等に導く相談事業を実施。

設置日: 令和2年10月20日

相談件数: 360件

(3) 耐震改修相談の実施

県等からの委託を受け、県民に対する耐震診断・耐震改修に関する常設相談窓口を設置。

(4) 室内ホルムアルデヒド等濃度簡易計測器の貸出

健康で安全な住まいづくりを支援する一環として、県民に対し室内のホルムアルデヒド等の濃度を計測する器具の貸出を実施。貸出件数: 4件(R1:5件)

4. 住宅建築関連業者等の研修事業 (実施事業等会計・公益目的支出計画事業)

(1) 研修会の開催

住宅建築関連業者等の資質の向上を図るため、研修会を開催。173名参加

(2) 研修会等開催費補助事業の実施

建築関連事業者、不動産事業者、高齢者居住支援等の団体・グループ等が実施する研修会・勉強会等に対し開催経費の一部を助成。

- ・ 補助件数: 3件 (R1:4件) ※4回目(飯塚)はコロナの影響で中止

(3) 「ふくおか県産材の家づくり」担い手研修会事業の実施(令和2年度新規事業)

県からの委託を受け、県が提唱する「ふくおか県産材の家づくり」推進助成事業の利用促進を図るため、県内工務店向けに助成の基準となっている項目の解説等を行う研修会を実施し、「ふくおか県産材の家づくり」の担い手を育成し、修了証を交付した受講者の情報を一般に公表する研修事業を実施。

期 日: 令和3年3月29日(月)

場 所: 福岡県中小企業振興センター 2階 202号会議室

講 師: 豊貞 佳奈子(福岡女子大学 国際文理学部 環境科学科 准教授)ほか

受講者: 23名(申込み者数: 30名)

5. 建築・住宅等に関する調査研究事業 (実施事業等会計・公益目的支出計画事業)

住生活に関する県民福祉の向上のため、県民の住生活の安定の確保及び住宅の質の向上等を目的とした、住宅・建築に関する計画策定・調査研究等を実施。

- 新福岡県住生活基本計画策定業務(資料の分析、計画書の作成、検討委員会等の運営)を県から受託

6. 建築物の耐震改修促進事業 (その他会計)

セミナー、講習会の実施

建築物の維持保全、防災に関する知識の啓発・普及を図るためのセミナーの開催及び被災建築物の応急危険度判定士登録のために講習会を実施。

① 耐震改修セミナーの開催

(北九州会場)

期 日：令和2年10月29日(木)

場 所：パークサイドビル 9階 大会議室

講 師：奥野 賢二 (JSCA九州支部 耐震改修部会 部会長)

受講者：52名 (申込み者数：60名)

(福岡会場)

期 日：令和2年11月11日(水)

場 所：アクロス福岡 7階 大会議室

講 師：川崎 薫 (JSCA九州支部 木質系部会 副部会長)

受講者：84名 (申込み者数：108名)

(動画配信)

配信開始日時：令和2年11月19日(木)～

配信元：(一財)福岡県建築住宅センターのホームページ

http://www.fkjc.or.jp/jigyo/taishin_w

テーマ：木造住宅の耐震診断・耐震改修等について

セミナー動画
の内容

〔	・動画1：耐震基準とは？	・動画2：耐震診断とは？
	・動画3：耐震補強工事とは？	・動画4：耐震補強工事の現場

講 師：白水 秀一 ((一社)福岡市耐震推進協議会 会長)

②被災建築物応急危険度判定講習会

(北九州会場)

期 日：令和3年1月21日(木)

場 所：パークサイドビル 9階 大会議室

講 師：江崎 文也 (元福岡大学工学部 教授)

受講者：34名 (申込み者数：54名)

(福岡会場)

期 日：令和3年1月28日(木)

場 所：アクロス福岡 7階 大会議室

講 師：江崎 文也 (元福岡大学工学部 教授)

受講者：78名 (申込み者数：104名)

7. 建築物の耐震評価事業 (その他会計)

福岡県建築物耐震評価委員会の開催

建築物の耐震診断及び耐震改修計画等の評価機関として、「福岡県建築物耐震評価委員会」を評価申請に基づき2回開催。

(評価施設数：4施設、5棟)(R1：5施設、7棟)

8. 住宅瑕疵担保責任保険事業 (その他会計)

住宅瑕疵担保履行法に基づく指定保険法人である住宅保証機構(株)、(株)日本住宅保証検査機構、(株)住宅あんしん保証、(株)ハウスジーマン及びハウスプラス住宅保証(株)の住宅瑕疵担保責任保険に係る業務を受託業務として実施。また、その他関連業務として指定保険法人の受付窓口を活用した「すまい給付金」申請受付と「すまい給付金」の給付要件の一つである保険法人検査をセンターでも実施。

(1) 住宅瑕疵担保責任(任意)保険

[新築住宅保険]

①まもりすまい保険 (保険法人：住宅保証機構(株))

・新規届出事業者数 63社 (R1：62社)

・保険契約受付件数

責任保険(戸建) 1, 182戸(R1：1,348戸)(共同) 40棟395戸(R1：43棟381戸)

任意保険(戸建) 30戸(R1：40戸)(共同) 2棟12戸(R1：3棟20戸)

・現場検査受付件数

基礎、躯体検査(戸建・共同) 2, 251件 (R1：2,527件)

- ・保険証券受付件数
戸建住宅 1, 320戸 (R1: 1,296戸) 共同住宅 49棟724戸 (R1: 28棟393戸)
- ② J I Oわが家の保険 (保険法人: (株)日本住宅保証検査機構)
 - ・新規届出事業者数 0社 (R1: 1社)
 - ・保険契約受付件数
責任保険 (戸建) 58戸 (R1: 78戸) (共同) 0棟 0戸 (R1: 2棟5戸)
 - ・現場検査受付件数
基礎、躯体検査 (戸建・共同) 870件 (R1: 893件)
- ③ あんしん住宅瑕疵保険 (保険法人: (株)住宅あんしん保証)
 - ・現場検査受付件数
基礎、躯体検査 (戸建・共同) 520件 (R1: 582件)
- ④ 住宅かし保険 (保険法人: (株)ハウスジーマン)
 - ・現場検査受付件数
基礎、躯体検査 (戸建・共同) 344件 (R1: 286件)
- ⑤ ハウスプラスすまい保険 (保険法人: ハウスプラス住宅保証(株))
 - ・現場検査受付件数
基礎、躯体検査 (戸建・共同) 97件 (R1: 105件)

[住宅リフォーム保険、既存住宅売買保険、大規模修繕保険]

- まもりすまい保険 (保険法人: 住宅保証機構(株))
- ・新規(更新)登録事業者数 109社 (R1: 93社)
 - ・保険契約受付件数 75件 (R1: 60件)
 - ・保険証券受付件数 71件 (R1: 39件)

(2) 任意保証制度

- ① 地盤保証
 - ・保証書申請受付件数 16件 (R1: 19件)
- ② 住宅完成保証
 - ・新規(更新)登録業者数 1社(4社) (R1: 0社(5社))
 - ・保証書申請受付件数 0件 (R1: 0件)

(3) その他関連業務

- ① すまい給付金業務
 - ・申請受付件数 2, 554件 (R1: 1,925件)
- ② 保険法人検査
 - ・検査受付件数 0件 (R1: 7件)
- ③ 保険(保証)損害調査業務
 - ・まもりすまい保険物件受付件数 防水事故28件、構造事故5件
合計33件 (R1合計: 19件)
- ④ 次世代住宅ポイント制度 (新型コロナ対応分 受付期間: R2.6~8月)
 - ・次世代住宅ポイント制度受付件数 417件 (R1: 2,610件)

9. 受託試験事業 (その他会計)

宅地建物取引士資格試験 受託先: (一財)不動産適正取引推進機構

試験日	令和2年10月17日(日)及び12月26日(日)
試験地	福岡市、北九州市、太宰府市(県下19会場)
申込者数	12,156名(R1: 13,235名)
受験者数	9,626名(R1: 10,689名)
合格者数	1,458名(合格率15.1%)(R1: 1,575名(14.7%))

10. 建築物、昇降機等の定期報告事業 (その他会計)

建築基準法に基づく定期報告に係る業務を各特定行政庁(福岡県、北九州市、福岡市、久留米市、大牟田市)の委託及び報告代行として実施。

- (1) 建築物(ホテル、飲食店等、就寝用福祉施設、体育館、共同住宅など) 5, 425件 (R1: 5,786件)
- (2) 建築設備(非常用照明、換気設備、排煙設備) 3, 072件 (R1: 3,117件)

- (3) 防火設備(随時閉鎖式防火扉・シャッター等) 2, 082件 (R1: 2,086件)
- (4) 昇降機等(エレベーター、エスカレーター、遊戯施設等) 41, 636件 (R1: 40,917件)

1.1. 指定確認検査事業 (その他会計)

福岡県における指定確認検査機関として、確認検査等の業務を次のとおり実施。

(1) 建築確認検査

- ・確認審査受理件数 5, 506件 (R1: 6,353件)
- ・計画変更受理件数 448件 (R1: 460件)
- ・中間検査受理件数 4, 155件 (R1: 4,824件)
- ・完了検査受理件数 5, 355件 (R1: 6,076件)

(2) 住宅金融支援機構審査

- ・適合証明設計検査受理件数(新築(戸建・共同)) 960件 (R1: 1,243件)

1.2. 住宅性能評価事業 (その他会計)

福岡県における登録住宅性能評価機関として住宅性能評価業務等を次のとおり実施。

(1) 設計住宅性能評価

- ・戸建住宅受付件数 12戸 (R1: 5戸)
- ・共同住宅受付件数 12棟66戸 (R1: 8棟33戸)

(2) 建設住宅性能評価

- ・戸建住宅受付件数 1戸 (R1: 1戸)
- ・共同住宅受付件数 9棟50戸 (R1: 0棟0戸)

(3) 長期優良住宅建築等計画技術的審査

- ・審査依頼件数 165件 (R1: 181件)

(4) 低炭素建築物認定技術的審査

- ・審査依頼件数 96件 (R1: 88件)

(5) 地域型住宅グリーン化事業適合確認

- ・交付申請受付件数 257戸 (R1事業分: 28戸、R2事業分: 229戸) (R1: 183戸)
- ・実績報告受付件数 241戸 (R1事業分: 178戸、R2事業分: 63戸) (R1: 176戸)

(6) すまい給付金 現金取得者向け新築対象住宅証明書

- ・受付件数 50件 (R1: 40件)

(7) BELS(住宅版)技術的審査

- ・受付件数 92件 (R1: 92件)

(8) 次世代住宅ポイント対象住宅証明(追加実施業務)

- ・受付件数 90件 (R1: 384件)

1.3. 建築物エネルギー消費性能適合性判定事業 (その他会計)

福岡県における登録建築物エネルギー消費性能判定機関として令和2年12月1日より適合性判定業務を開始。

- ・受付件数 0件

1.4. 構造計算適合性判定事業 (その他会計)

(1) 構造計算適合性判定業務(指定機関事業)

福岡県の指定構造計算適合性判定機関として、建築確認申請物件等のうち一定規模以上の建築物について、建築主からの申請を受けて、適合性判定業務を実施。

受付件数 359件〔401棟〕 (R1: 390件〔436棟〕)

(2) 事前相談業務

構造計算適合性判定業務の円滑化のため、確認申請書提出前の構造設計について、書類又は面談により判定員が設計者にアドバイスをを行う事前相談業務を実施。

- ・面談方式 14件 (R1: 26件)
- ・書類方式 8件 (R1: 5件)

1.5. その他(法人会計)

業務案内冊子の作成については、コロナの影響により配布機会がなくなったため中止。